

広島県教育委員会事務局職員の新型コロナウイルス感染症の発生について

1 概要

- 7月20日(水)～7月21日(木)に、教育委員会事務局職員において新型コロナウイルス感染症の患者が2名確認されました。(当該2名は、7月21日呉市及び7月23日広島市発表分に含まれています。)

No.	1	2
年代等	○ 20歳代(居住地:呉市)	○ 30歳代(居住地:広島市)
検査の経緯	○ 7月19日(火) 保健所の指示により、PCR検査を受検。 ○ 7月20日(水) 陽性が判明。	○ 7月21日(木) 発熱のため、医療機関を受診し、医師の指示により、PCR検査を受検し、陽性が判明。
業務状況への従	○ 当該職員は、直接、外部と接する業務には従事しておりません。	
感染防止に向けた対応	○ 新たな感染を防ぐため、当該職員が所属する執務室等について、7月19日(火)に消毒を実施しています。 ○ 保健所と連携し、感染可能期間の勤務状況から、当該職員と接触の可能性のある職員はいないと判断しています。 ○ 今後、保健所の指導等を踏まえ、職員の健康管理に適切に対応していきます。 ○ 引き続き、職員の感染拡大防止策を徹底してまいります。	○ 新たな感染を防ぐため、当該職員が所属する執務室等について、7月21日(木)に消毒を実施しています。 ○ 最終出勤日は7月15日(金)のため、感染可能期間に当該所属の職員に接触者はいません。 ○ 今後、保健所の指導等を踏まえ、職員の健康管理に適切に対応していきます。 ○ 引き続き、職員の感染拡大防止策を徹底してまいります。

お 願 い

報道機関各位におかれましては、職員及び家族への人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いいたします。